

【現状】

今年度、福島ロボットテストフィールドの一部開所や福島水素エネルギー研究フィールドが着工するなど拠点の整備が進んでいるほか、構想を位置づけた重点推進計画の認定や構想の実施主体である（一財）福島イノベーション・コースト構想推進機構の体制強化など、構想推進に向けた動きが本格化。

平成31年度も引き続き、国や市町村、関係機関と連携しながら構想の更なる推進を図り、本県の復興・創生を加速させる。

今年度の主な動き

研究開発の推進及び産業集積の促進



構想を支える教育・人材育成



浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進



拠点の整備及び運営への支援



推進体制基盤の強化



【平成31年度当初及び平成30年度補正政府予算案の主な関連事業】

研究開発の推進及び産業集積の促進

<廃炉・放射線関係>

- ・「東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等研究開発の加速プラン」の実現
【文部科学省】44.6億円 (44.26億円)
- ・廃炉・汚染水対策事業（うち廃炉実現に向けた研究開発、モックアップ試験施設等の運営支援）
【経済産業省】165.2億円の内数 (H30補正)

<ロボット関係>

- ・ロボット・ドローンが活躍する省I社格-社会の実現プラン以外
【経済産業省】36億円 (32.2億円)

<エネルギー関係>

- ・未利用I社格-を活用した水素サプライチェーン構築実証事業
【経済産業省】162.7億円の内数(89.3億円の内数)
- ・福島県における再生可能I社格-由来水素製造実証のための発電設備の整備支援事業
【経済産業省】27.7億円 (H30補正)
- ・福島県における再生可能I社格-の導入促進のための支援事業費補助金
【経済産業省】84.8億円 (75億円)

<農林水産関係>

- ・福島イノベーション・コースト構想に基づく先端農林業ロボット研究開発事業
【農林水産省】1.4億円 (1.4億円)

<全般>

- ・地域復興実用化開発等促進事業
【経済産業省】57億円 (69.7億円)
- ・福島再生加速化交付金
【復興庁】890億円の内数(828億円の内数)
- ・自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金
【経済産業省】88億円 (80億円)
- ・津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金
【経済産業省】一年延長

構想を支える教育・人材育成

- ・福島イノベーション・コースト構想等を担う人材育成に関する事業
【文部科学省】3億円 (2億円)
- ・大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業
【文部科学省】4億円 (1.5億円)

浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進

- ・【再掲】福島再生加速化交付金（交流人口拡大、交通環境、情報発信等）
【復興庁】890億円の内数(828億円の内数)

拠点の整備及び運営への支援

- ・ロボットテストフィールド・研究開発拠点整備事業
【経済産業省】27.3億円 (34.8億円)
- ・共同利用施設（ロボット技術開発等関連）整備事業
【経済産業省】31.1億円 (17.7億円)
- ・【再掲】福島再生加速化交付金（ア・カイグ拠点施設）
【復興庁】890億円の内数(828億円の内数)

推進体制基盤の強化

- ・福島イノベーション・コースト構想推進基盤整備事業
【経済産業省】9.3億円 (7.7億円)